

## 臨床研究に関する公開情報

平成 29 年 3 月 21 日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

### <概要>

研究課題名：「当院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術、拡大リンパ節郭清の治療成績についての検討」

研究期間：2017年3月から2017年9月までを予定しています。

対象：2014年6月から2017年3月に当科で受診された方  
(ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術、拡大リンパ節郭清を施行した症例)

研究目的：リンパ節転移陽性患者の背景因子の検討、また拡大リンパ節郭清の治療的意義について検討する

方法：診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、身長、体重、術前PSA値、臨床病期、Gleason score、生検陽性コア数、病理学的病期、リンパ節転移陽性部位・個数、術後PSA値、手術既往有無、手術時間、出血量、術後リンパ漏・リンパ嚢腫・リンパ浮腫発症率、術後ホルモン療法開始必要性有無等があります。研究成果は学会、および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：

研究責任者：

兵庫県立尼崎総合医療センター 泌尿器科 坂本 茉莉子  
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77  
TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001